

入札仕様書

1. 品名

男女兼用冬作業服（上着）

2. 品質規格その他

男女兼用冬作業服（上着）別紙仕様書のとおり

3. 数量・サイズ

【数量】

男女兼用冬作業服（上着）

サイズ	S	M	L	LL	EL	4L	5L	合計
着数（着）	80	120	100	60	40	0	20	420

4. 納品場所・納入方法

納品場所：人材育成課（福山市役所本庁舎5階）

納入方法：搬入

その他：1着ごとにビニール袋に入れ、製品は原則、同じサイズを5着ずつ交互に入れて20着を1箱に入れること。

5. 納品期限

2026年（令和8年）12月25日（金）

※納品日の詳細については、別途協議すること。

6. その他

- 生地の使用素材（別紙仕様書参照）については、製造会社（原反メーカー）の『品質及び出荷引受証明書』を、2026年（令和8年）6月11日（木）までに人材育成課の担当者へ提出し、承認を得ること（会議に諮ることがあります）。承認されていない場合、入札は無効とする。

提出先：総務局総務部人材育成課（福山市役所本庁舎5階） 平川

TEL084-928-1562

仕様書

男女兼用冬作業服（上着）

男女兼用冬作業服（上着）仕様書

1 総則

- (1) 応札者は応札前に本仕様書を熟知し応札すること。
- (2) 本仕様書の疑義については、人材育成課担当者に質問し、その指示によって施行完成すること。
また、細部については人材育成課担当者が指示しなくても当然必要と認められるものについては良心的に実施すること。
なお、詳細については、本市人材育成課で管理している見本を参照のこと。
- (3) 受注者は全数量の裁断、縫製にかかる前に完成品1着を作成し、人材育成課担当者の承認を得た後、全数量の制作に着手すること。
- (4) 製品はサイズが確認できるようにたたみ、1着ごとにビニール袋に入れること。
- (5) 製品は原則、同じサイズを5着ずつ交互にいれて、20着を1箱に入れること。
異なるサイズを一つの箱に入れる場合は、箱の外側にわかりやすく表記すること。
- (6) この仕様書はすべて人材育成課の解釈による。

2 型式の概要

長袖ブルゾン背ノーフォーク式

- (1) 開襟型
- (2) 前開きファスナー前立て付き
- (3) 両胸雨蓋付きポケット、左胸内ポケット、両サイド斜め切りポケット
- (4) 左袖上腕部に市章刺繍、ネーム布、ペン差しポケット
- (5) 両脇ゴム入り
- (6) 背抜き仕立て
- (7) 左胸ペン差し

受注者が求める場合は契約締結後に現物見本を貸し出しする。

3 主材料

(1) 表生地 (全身頃、ポケット袋)

日清紡ホールディングス株式会社

2層織静電防止素材

品名	ET5 3 3 9 8
混紡率	表地 ポリエステル100% 裏地 ポリエステル65% 綿35%
廃PET樹脂使用率	生地全体の15%
規格	150cm×50m乱
糸番手	経(表) 150d×緯150d/2 (裏) 45/2
打込本数	経(表) 104本×緯65本 (裏) 52本
色	モーヴピンク

上記もしくは上記と同等以上で、本市が承認するものであること。

(2) 裏地 (前立て裏、左右身返し)

日清紡ホールディングス株式会社

2層織静電防止素材

品名	ET5 3 3 9 8
混紡率	表地 ポリエステル100% 裏地 ポリエステル65%、綿35%
廃PET樹脂使用率	生地全体の15%
規格	150cm×50m乱
糸番手	経(表) 150d×緯150d/2 (裏) 45/2
打込本数	経(表) 104本×緯65本 (裏) 52本
色	アースグリーン

上記もしくは上記と同等以上で、本市が承認するものであること。

4 副材料

(1) 縫糸

本縫・環縫・ステッチ・背当て布・片布

上糸	スパン糸50番 ポリエステル100% 表地用色：モーヴピンク 配色用色：アースグリーン
下糸	スパン糸50番 ポリエステル100% 表地用色：モーヴピンク 配色用色：アースグリーン

ロック

上糸	スパン糸90番 ポリエステル100% 色：モーヴピンク
下糸	スパン糸90番 ポリエステル100% 色：モーヴピンク

- (2) 背当て布
見本と同等のもの
- (3) ポケット地（胸ポケット、腰ポケット、左袖上腕ペン差し）
平織り 色：白

- (4) 衿吊り
15～19mm×90mm

- (5) サイズ表示
サイズを黒字で刺繍したもの

- (6) ボタン

トップパーツ	15mm 色：ASL ばらマーク刻印
アンダーパーツ（三つ組）	15mm 色：NKL

- (7) マジックテープ
ナイロン製 16mm×3cm 色：白
- (8) ファスナー
YKK 4MGKB OP DA 色：133
- (9) 片布
25mm×54～56mm 白地に黒で枠線
- (10) 「福山市 市章」刺繍糸
色：黒
- (11) ゴム（腰部脇用）
幅40mm

5 条件

- (1) 針数
3cm間12～13針
- (2) 裁断
ア 小物と言えども特定の指示のない限り縦布に裁つこと。
イ 裁断検査、一番上と一番下をあわせて検査。
ウ 許容差外は裁ち直す。
- (3) 芯地
ベルト・カフス・衿・前立・身返し・玉縁飾り・雨蓋・ファスナーに芯地を使用すること。

(4) 縫製

- ア 各部の縫い合わせの上下糸につれたるみのないこと。
- イ 縫い目とび、ミシンはずれのないこと
- ウ 糸調子は縫い目が優良で縫い曲がりの目立たないこと。
- エ 返し針は完全にすること。
- オ 必要な箇所に合印をいれ、ポイント合わせには特に注意すること。
- カ 縫い代の始末はインターロック始末とすること。

(5) 仕上げ

- ア 糸くず、汚れ等がないこと
- イ 仕上げプレスをするとともにプレス当たりが出ないようにすること

(6) サイズ

サイズ 表示	着丈	肩幅	袖丈	胸囲	裾廻	カフス	ファスナー
						上がり	寸法
3S	60	38	50	102	86	24.5	43
SS	62	40	52	106	90	24.5	45
S	64	42	54	110	94	26.0	47
M	63	48	54	112	92	26.5	46
L	65	50	56	116	96	28.0	48
LL	67	52	58	120	100	28.0	50
XL	69	54	58	124	104	29.5	52
4L	71	56	58	130	110	29.5	54
5L	71	58	58	136	116	31.0	54
6L	71	60	58	142	122	31.0	54
許容差	+1cm	+0.5cm	+1cm	+1cm	+1cm		

6 縫製方法

(1) 衿

二重飾り縫いし、落とし縫いで付ける。

(2) 見返し

裏地を使用し、脇側は三つ巻き縫いする。

(3) 前立て

幅5.5cmとし、表は表生地、内側は裏地を使用する。脇側は一重飾り縫い、残り3方は二重飾り縫いとする。ボタンは端から1.7cm、ベルト幅の中心の高さに付ける。

(4) 前身頃

表生地を使用し、身返しつけに前開きファスナーを挟み込み、一重の飾り縫いをする。胸ポケット上部、ファスナー側、脇側の縫い付け部分は二重飾り縫いとする。

(5) 後身頃

表生地を使用し、上部と下部の縫い付けは二重の飾り縫いとする。ノーフォーク部分にはプリーツをたたむ。ノーフォーク部分を広げた場合に中央部が6cm以上となること。

(6) ヨーク

表生地を使用し、前身頃、後ろ身頃との縫い付けは二重の飾り縫いとする。

(7) 袖口

カフスは幅5cmで二重飾り縫い付きとし、タックを2つとって袖身頃を挟み付けてボタンをつける。開きは一重飾り縫いとする。

(8) ベルト

幅は5cm、表生地を使用し、両脇にゴムを入れる。二重飾り縫いで身頃に挟み付ける。

(9) 両胸ポケット

表生地で縁を二重飾り縫いした雨蓋をつける。向布は表生地、反対側はポケット地を使用し、地返し飾り縫いとする。ボタンは雨蓋中央下部に付けて止められるよう調整する。ポケット口の両端は返し針を完全にすること。

(10) 両腰斜め切りポケット

片玉縁ポケットとする。玉縁飾の袋は向布は表生地、反対側はポケット地を使用し、地返し飾り縫いとする。ポケット口の両端は返し針を完全にすること。

(11) 左胸内ポケット

腰斜め切りポケットの内側に表生地で12cm四方のポケットを縫い付ける。ポケット口は三つ折りとし、中央内側にマジックテープの四方を縫い付ける。ポケットの両端は返し針を完全にすること。

(12) 左胸ペン差し

左胸ポケット雨蓋上部の前立て側の端から2cmより開口3センチのペン差しを作る。

(13) 左胸ループ

表生地で幅1cmのひもを作成し、胸ポケットの上部に横幅3cmのループを縫い付ける。

(14) 左袖上腕部ペン差し

幅1cm、ポケット口6cmの片玉縁ポケットとし、玉縁飾と袋の向布は表生地、反対側はポケット地を使用する。ポケット口の両端は返し針を完全にすること。

(15) 片布

左袖上腕部ペン差しの上部から1cmのところのに四方を縫い付ける。

(16) 福山市章の刺繍

左袖上腕部ペン差しの上部に縫いつけた片布の上部に黒色の糸で刺繍する。縦横比を変更しないこと。

(17) 洗濯表示

左脇部に縫い付ける。

(18) 衿吊り

上衿中央内側に縫い付ける。

(19) サイズ表示

衿吊りの右側に縫い付ける。

(20) 背当て布

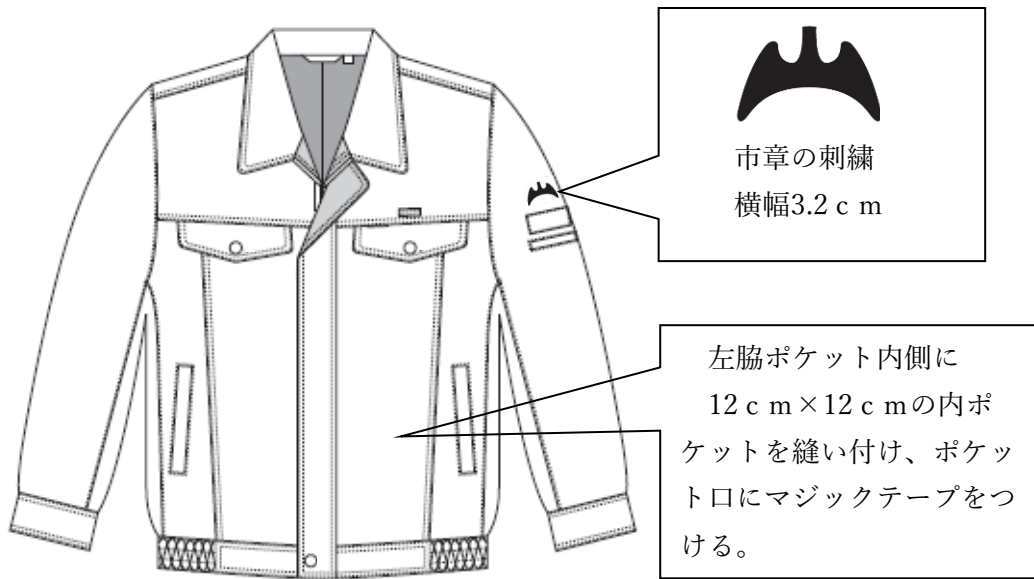
裾を三つ折りにし、中央にプリーツをとる。

(21) その他

記載されていない個所については見本による。又は、当然行わなければならない事項であれば良心的に対処すること。

7 図表

(1) 前側



(2) 後側

